

受付番号

G1198

「医療用 iPS 細胞ストックの構築研究」にご協力いただいたドナーの皆様へ  
(情報公開文書・通知文書)

研究課題名	再生医療に用いる iPS 細胞の製造法・評価法など プロセス改良の検討に関する研究
研究期間	2021年9月27日～2026年3月31日まで
研究機関名・職名	京都大学 iPS 細胞研究所・教授／京都大学 iPS 細胞研究財団・理事長
研究責任者氏名	山中伸弥

## 研究の説明

**1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法**

これまでに iPS 細胞研究所（以下、CiRA）では、AMED 中核拠点・再生医療実現化プロジェクトとして、HLA ホモドナーを対象とした他家移植用の「医療用 iPS 細胞ストックの構築研究」を進めてきました。

現在も京都大学 iPS 細胞研究財団において、GMP/GCTP に準拠した、移植医療に適した臨床用 iPS 細胞の製造・保管を実施し、臨床研究等を実施する分化機関へ iPS 細胞ストックを配布し、2021 年現在、提供先機関において、実際に再生医療等臨床研究が実施されました。

iPS 細胞ストックはいわゆる他家移植による細胞治療法の開発になります。一方で、患者別に iPS 細胞を作製する自家移植では、以前より「高額な費用」及び「製造にかかる時間」が課題とされてきました。

本研究では他家移植で培った技術・経験を活かし、これらの技術をさらに向上させることにより、今後普及するであろう自家移植用 iPS 細胞（以下、マイ iPS）等の作製も視野に入れて、安全性・有効性（分化能等）の向上および製造効率の向上を目的に、iPS 細胞の樹立・製法・保存に関するプロセス改良を行います。その比較対象とする細胞に iPS 細胞ストックを使用させていただくことを予定しています。

**2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目**

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、

iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果、画像データ

**3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名**

共同研究機関への提供に際して、あなたの個人情報が外部に漏れないよう最大限の配慮をいたします。

京都大学 iPS 細胞研究所

高島 康弘（未来生命科学開拓部門・准教授）

株式会社力ネ力

研究責任者：中石 智之（再生・細胞医療研究所 幹部研究員）

理化学研究所

研究責任者：林 洋平（バイオリソース研究センターiPS 細胞高次特性解析開発チーム  
・チームリーダー）

国立陽明交通大学 (National Yang Ming Chiao Tung University)

研究責任者:Chen-Yi Lee (Professor in Institute of Electronics)

株式会社セルファイバ

研究責任者：池田 和弘（研究開発部・研究開発統括）

株式会社株式会社 VC Cell Therapy

研究責任者：高橋 政代（代表取締役）

#### 【他機関への提供方法】

##### <試料>

試料の保存状態を維持するための専用容器に封入のうえ、追跡可能な輸送手段により提供先機関まで届けます。

##### <情報>

印刷物は追跡可能な輸送手段で提供先機関に送付、電子データは適切な情報セキュリティを確保の上で提供先機関に送信します。

## 4 研究に関する資料の閲覧について

希望に応じて、他の研究対象者の個人情報保護や当該臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画の詳しい内容をお見せすることも可能です。

## 5 研究資金と利益相反関係について

この研究は、公的研究費である国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

(AMED)からの研究費と共同研究先企業からの受け入れ研究費により実施します。

利益相反については、京都大学iPS細胞研究財団においては同財団の利益相反マネジメント規程に従い、また京都大学においては、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されております。

## 6 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS細胞ストックの利用 または他の研究機関への提供の停止について

iPS細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。iPS細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたのiPS細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願ひします。

## 7 ドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書をCiRA\_Fまで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPSストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00～17:00

### 本研究に関する問合せ先

所属	京都大学iPS細胞研究財団
担当者	企画推進室
住所	京都市左京区聖護院川原町53番地
Mail	promotion-g@cira-foundation.or.jp